

群馬県ツキノワグマ適正管理計画
(第二種特定鳥獣管理計画・第三期計画)
一部改定(案)

令和4年3月

群馬県

- ・原則として、捕獲者の責任において放獣するものとする。
- ・捕獲個体の状況から、放獣作業と周囲の安全確保が十分に図られると判断され、地域住民の合意を得た場合に放獣する。

オ 狩猟捕獲個体の情報収集

狩猟期間中の狩猟者による捕獲については、狩猟報告により情報収集を行う。
なお、歯、繁殖器などの検体送付についても協力を求める。

カ 指定管理鳥獣捕獲等事業の実施

人とツキノワグマの軋轢の軽減に向け、必要に応じて指定管理鳥獣捕獲等事業を実施する。指定管理鳥獣捕獲等事業の実施にあたり、実施期間、実施区域、目標、実施方法等を定めた指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画（以下、「実施計画」という。）を策定するとともに、事業実施後の評価を行う。

（４）地域計画の策定

クマの出没、被害は、人の生活状況、地域の生産物、誘引物の状況、対策状況、出没地域の地形等、様々な要因が組み合わさって発生する。このため、様々な対策手法を組み合わせることで実施することが有効である。

クマの被害が特に問題となっている地域においては、地域計画の策定者である市町村が総合的、科学的、計画的な被害防除対策を実施するために地域計画を策定し、順応的な管理を効果的に進めることで、被害軽減を図る。

8 計画の実施体制

（１）合意形成

本計画の進捗管理、対策の効果検証、評価および情報の共有については、学識経験者等により構成された群馬県第二種特定鳥獣適正管理検討委員会、および専門部会において行うこととする。また、以下の役割分担で取り組まれた対策内容について情報の共有を行い、その効果を群馬県第二種特定鳥獣適正管理検討委員会で確認する。

（２）役割分担

本計画の目的及び管理の目標を推進するため、県のほか、市町村、地域住民、農林業団体、猟友会、NPOや民間事業者、連携している大学等の幅広い関係者が相互に連携・協力し、一体となって計画を実施する。

ア 鳥獣被害対策支援センター

本計画の策定や、進捗状況の管理を行う。クマ被害情報や被害対策に係る情報を集約し、関係所属との情報共有化を行う。生息状況調査（里山、奥山）、堅果類豊凶調査を行う。堅果類の豊凶調査に基づき、クマの出没予測を行うことで、適正管理や出没対策に資する。

効率的、効果的な被害防除対策手法について、調査・研究を推進する。更に、クマによる農林業被害を抑制する取り組みを進めるため、各地域での対策支援を行う。

イ 自然環境課

コ 農業者・農業団体

クマによる農業被害の誘引となる、廃棄物の適正処理を進める。地域の協議会や地域ぐるみでの「鳥獣害に強い集落づくり」等の取組に対して参画し、各地域での産業振興に協力する。

サ 林業者・林業団体

樹皮剥ぎなどの被害発生の探知に努めると共に、速やかな防除対策に取り組む。

シ 狩猟者・狩猟団体

本計画の理念を理解し、捕獲や情報収集などにより、県や市町村が行うクマの適正な管理に協力する。特に、錯誤捕獲の発生防止に努め、行政機関との連携のもと、地域住民と協力し適正に実施する。

ス 認定鳥獣捕獲等事業者等

指定管理鳥獣捕獲等事業等の受託者として、実施計画に基づいた事業を実施するとともに、地域の鳥獣管理の担い手となるよう努める。

(3) 計画評価

群馬県第二種特定鳥獣適正管理検討委員会を設置し、本計画の評価を行う。委員会は、学識経験者、関係団体、関係行政機関により構成する。検討委員会の下には専門部会を設置し、本計画の内容、進捗状況、実施結果について検討する。

また、野生動物管理、森林生態学等の専門家による外部評価機能として群馬県野生動物対策科学評価委員会を設置し、野生鳥獣による被害を軽減するため、県及び市町村が実施した施策の実施結果について、複数の獣種にわたる広範な視点で科学的・客観的な評価を行う。

(4) 調査・モニタリング

計画の目標達成度を把握、検証するために、県は、クマによる被害状況、対策状況、地域における被害意識状況、対策効果、生息状況、生息環境、捕獲情報、捕獲個体状況、放射性物質による汚染状況、堅果類の豊凶状況等について継続的にモニタリングを行う。得られた結果から、対策の有効性を検討する。

9 その他計画推進のために必要な事項

(1) 人材育成

農業、林業事業者および地域住民に対して、鳥獣に関する法令・被害防除の知識や技術を学習する機会を設けるとともに、特に農林業被害や捕獲対策を担う関係者を育成し、地域での対応力を高める。

(2) 隣接県等との協力

本県のツキノワグマ適正管理計画の方向性を検討していくにあたり、越後三国地域個体群、関東山地地域個体群の生息動向を注視する必要がある。広域的な情報の把握に努め、連携を図りながら計画を推進する。